

## 私の業務の紹介



コーアツ工業株式会社  
管理部 管理課 総務係兼不動産管理係  
おぶちけんたろう  
**小淵 健太郎**

私は現在、鹿児島市にある本社の管理部管理課で勤務しています。大学では法律分野を専攻しております。現在の業務内容は、総務・経理を分け隔てなく担当しています。本日は、私の業務の中から2つ紹介させていただきます。

### 採用活動業務

文系学部出身の私は、当たり前ですが入社当初、橋や施工のことなど全く分かりませんでした。イベントや学校などでの企業説明会の場で、学生に対してプレストレストコンクリートに関することや当社の施工実績など専門的なことを説明しなければならず、最初は先輩社員の説明をコピーして話すだけの説明をしていました。時には間違った情報を伝えしてしまうこともありました。その後、初めてインターンシップ

の学生を現場に引率した際、この日のために準備したピカピカの安全靴を履いて意気揚々と現場へ乗り込んだ私でしたが、真っ先に現場の方から、「安全帯を着ける位置が低い」と言われ、安全帯の着け方を一から教えていただいたことを今でも鮮明に覚えています。

今では積極的に現場の方々に、工法や現場特有の施工上の難しさなどを質問し、その都度丁寧に教えていただいております。「なるほど、そういう理由なのか!」と、現場に行くといつも発見があります。大きなコンクリート構造物を間近で見ると、その迫力に圧倒される一方で、実際はミリ単位で施工をされている姿を見ると、毎回感動します。そんな現場の生の声を学生たちに伝えると、目を輝かせて話を聞いてくれるので、私も嬉しくなります。先輩のコピーだった私の説明が、少しずつオリジナリティのある説明になっていくように感じます。

### 外国人社員対応業務

当社には、技能実習と特定技能の在留資格を持った外国籍の社員が17名在籍しております。私の業務は、彼らの入国から当社で働くにあたってのサポートです。

例えば、技能実習生は、節目ごとに技能検定試験を受ける必要があります。とびの試験を受ける際には、一緒に足場の組み立ての練習をします。また、特定技能外国人に関しては、雇用するにあたり作成・提出する書類が多々あります。はじめに「受入計画」を作成し、国土交通省の認定を受けた上で「支援計画」を作成し出入国在留管理局の認定を受ける必要があります。その後、四半期ごとの定期報告や、雇用契約・支援計画の内容に変更が生じたことに提出する随時届出などがあります。作成する書類が多く、大変に思うこともあります。彼らが現場で立派に働いている姿を見たり、「頑張っているよ」という評判を聞いたりすると、自分事のように嬉しく感じます。

### 最後に

入社当初、上司から「橋を架ける会社で働いているのだから、事務職の間も現場のことを知らないといけない」とアドバイスをいただきました。その言葉は、当たり前前のことですが、今も私の胸に響いています。私の業務は、今後も直接的には工事に関係しないかもしれませんが、少しでも現場のことを知って、会社全体が円滑に進むよう努力していきたいと思えます。



▲ 空港で外国人社員の迎え入れ



▲ 足場の組み立ての練習



▲ 企業説明会の様子

# #007 仕事場拝見

日々成長、  
今を楽しむ！



オリエンタル白石株式会社  
東京支店 工事部 土木工事チーム

ゲンバン ユン

## 幼い頃の夢

私はベトナムのハイズオン市に生まれました。小さい頃から橋をいっぱい見ていました。その中でも大きな橋を造ってくれたのが日本人の方々でした。いつか自分も大きな橋が造れるようになりたいと思って日本に留学することを決意しました。高校卒業後、来日して日本語を2年間勉強して、国立大学の工学部建設学科に入学しました。橋梁の基礎から上部工までできる施工実績の多いオリエンタル白石(株)を大学の先生から勧められて、入社しました。入社後は、PC上部工事を担当する部署に配属され、いつか夢を叶えられるように日々新しい技術に挑戦しています。

## 工事現場の魅力

大学で勉強してきた知識ではもちろん足りないのですが、職場に行くことで優しく教えてくれる職人さんがたくさんいました。私が外国人であることが分かって、日本語や日本の文化まで教え

てくれました。自分からも積極的に作業員の方に声をかけて、明るい雰囲気職場を作ることができました。工事現場で餅つきも初めて体験できて、良かったです。また職場では作業員の皆さんがいろいろな地域から来られているので、日本の各地の話も聞くことができました。まだまだ日本のことを知らない私にとっては、新鮮な気持ちで日本に興味を持つことができました。またPC橋の工事現場の職務は多種多様で円滑に工事が進むたびに達成感が感じられ、特に無事に工事が完了した時、やりがいがある仕事だと実感しました。

## 現在の工事

現在は東関東自動車道(潮来〜鉾田)の延長30・9kmの事業のうち、PC単純ポストテンションコンポ桁橋(桁長42・8m)とPC単純ポータルラーメン橋(橋長32・0m)の2橋の工事を施工しています。コンポ橋は工場で作成したセグメント桁を架設桁上で接合し、450tクレーンと300tクレーンで相吊り架設を行い、PC板を架設します。ポータルラーメン橋の架設方法は固定支保工で、現在型枠・鉄筋組立を行っています。今回私は監理技術者として現場全体を管理しています。そのため責任のある立場であり、工事を安全かつ円滑に進めることが課題となっています。素直な気持ちで作業員

の方々の声に耳を傾けながら、上司と部下とのコミュニケーションを図り、頑張っています。

## 仕事と家族の時間

建設業では忙しく、残業が多いイメージでしたが、実際には生産性向上などの取り組みを行い、各部署の密な連携の元で、仕事の時間が調整できるようになっています。入社時に独身だった私も今は結婚し、双子の子どもの父親になりました。そのため家族の時間を常に大切にしています。毎日無事に帰られるように職場の皆さん、自分自身にも言えるように安全に仕事をしています。週末は家族で観光したり、仲間たちの家に遊びに行ったり、日本の生活を満喫しています。特に最近では子どもたちと一緒に遊ぶのが大好きです。

## 最後に

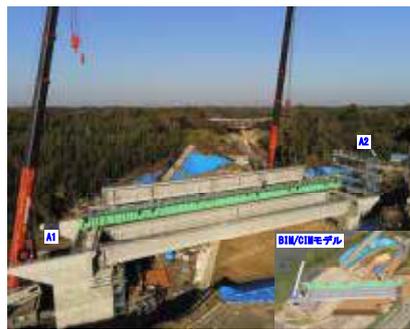
夢があるからこそ仕事のやりがいを感じられ、いつか夢が叶うように日々の努力が大事だと思います。気がつけば、すでに15年間日本にいました。家族も増え、仲間もいて、これからは日本の素晴らしさを感じながら橋梁の技術を身につけて、幼い頃の夢を叶えられるように頑張っています。子どもたちにかっこいいお父さんの姿、お父さんが造ったPC橋を見せたいと思います。



▲ 餅つき



▲ 東関東自動車道 ポータルラーメン橋



▲ (古高地区)コンポ桁架設接合状況

## 手に職を求めて



日本高圧コンクリート株式会社  
PC事業部東京支社 技術部

かとう もえ  
**加藤 萌**

### この業界に入ったのは

小さいころからの夢やなりたいたい職業がなかった私は、手に職がつく仕事であればなんとか生きていけるだろうと漠然と思っていました。就職活動をしていくなかで大学は都市環境系の学部だったため、街づくりに関わり手に職がつく建設業の内、大学で学んだ環境や好きだった植物と関わる人が多い土木業界に興味を持ち、足を踏み入れることにしました。

### 現在の業務 設計照査

入社4年目の私は現在、PC橋上部工工事の設計照査業務を担当しています。設計照査とは目的構造物を作るうえで現場状況を踏まえ、設計成果品で問題なく施工できるかを確認する業務です。1枚ごとの図面には問題がなくても他の図面と比較し

たときの矛盾や、現場周辺状況の兼ね合いから設計通りに施工ができないことがあります。そのため施工前に発注者や設計者に確認、あるいは施工者目線の対策案を提示します。業務を進めるうえで同形式の橋梁を参考にすることも多いですが、現場状況が異なると全く参考にならないこともあります。そういったときは諸先輩からアドバイスや、施工担当の方から要望をいただき照査報告書を作成しています。毎回悩むことが多く学ぶことができません。

### 思いを馳せること

設計照査業務の他に現場支援業務もあります。私が所属する東京支社では関東から九州まで幅広く支援をするため、今までに行ったことがない土地に赴く機会が増えました。

先日は四国へ主桁コンクリート打設の現場支援に行きました。打設も無事完了し、工事は引き続き完成に向かっていけると聞いています。

このように私が構造物を直接目にする機会は、現場支援や検査に立ち会わない限りほとんどありませんが、設計照査や支援に行った橋梁が実際に完成したと聞けば、遠い親戚が増えたような気がして、いつか直接会う機会があったらよいなと思いを馳

せています。

### 出張の楽しみ

遠方への出張は食事や景色ももちろんですが、現場近くに生えている植物を観察するのが私の楽しみです。左下の写真は前述の四国の現場付近で見つけた「ハマゴウ」という植物で、海岸の砂地に生育する海浜植物です。北海道を除く本州以南の海岸に群生する植物なので探せば身近にもあるのでしょうか、この時はきれいに花を咲かせていて目を引かれました。この先ハマゴウの花を見かけるたびに現場支援に行った時のことを思い出そうでしょう。

### 今後について

今は主に、設計照査業務にあたり設計計算や線形計算、そして図面の作成をしています。今後はまだ触ったことのないFEMを使用した温度解析や応力解析、BIM/CIMなど、一歩踏み込んだ技術をたくさん学ぶことが目標です。

手に職をつけたという思いからなんとなく入ってみた業界ではありますが、追求すれば非常に奥が深いです。これからも経験と知識を吸収して現場のサポートに精進します。



▲ 現場付近で見つけた「ハマゴウ」



▲ 主桁コンクリート打設状況



▲ 現場作業所と設計照査打ち合わせ